

【国内】家畜衛生情報 R7-42

本文

＜かごしま畜コミ・インフォ＞

霧島市で発見された野生イノシシにおいて、豚熱の感染（疑い事例）が確認されました。

【概要】

- 検 体：野生イノシシ（死亡個体）
- 発見日：令和7年11月17日
- 発見場所：霧島市霧島田口
- 検査結果：11月18日、鹿児島中央家畜保健衛生所での豚熱遺伝子検査で「陽性」を確認（疑い事例）。

※ 11月19日（本日）、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門で確定検査を実施。

確定検査で豚熱ウイルス野外株が検出されれば、県内の野生イノシシにおける豚熱感染の1例目となります。

【防疫対応】

疑い事例の確認を受け、本日、県豚熱等防疫対策本部会議を開催します。

◎「豚飼養農家の皆様」におかれましては、次の3項目の対策の徹底をお願いします。

(1)飼養衛生管理の徹底

- ・野生動物侵入防止対策（農場の防護柵や防鳥ネットの破損等のチェックと修繕など）
- ・農場に出入りする人や車両等の制限。出入りする場合は、衣服及び長靴等の交換
- ・農場に出入りする畜産関係車両や人の入退場時、物品の搬入搬出時における消毒の徹底
- ・と畜出荷の際は、と畜場内での車両の水洗・消毒の徹底
- ・外部導入した豚の隔離と健康観察
- ・農場周囲の草刈り等のイノシシ接近阻止

(2)豚熱ワクチンの適時・適切な接種

(3)特定症状（紫斑、異常豚や流死産の増加、死亡豚の増加等）が認められた場合の家畜保健衛生所への早期通報

豚熱の発生予防対策としては、ワクチンだけに頼ることなく、消毒など基本的な飼養衛生管理の徹底が重要です。

。

☆個々の農場で！地域ぐるみで！

農場防疫（バイオセキュリティ）対策の徹底をお願いします！！

署名

鹿児島県農政部家畜防疫対策課

TEL099-286-3224